



十月も過ぎてしまいました

行楽シーズン。実のりの秋。紅葉の秋。何もかも  
目に。耳に入る物事が気持ちを持ちを浮き立たせて  
しましそうな時期をひととき迎えまた

西多摩周辺の山々も少しづつ色づき、庭先や  
散歩道でも秋と十分感じられます

食べる物もおいしくなりました(多く)魚、野菜  
不味と言われながらも新米も

しかし、何故か何か物悲しい気持ちかしま  
せんか? 物価高、日々起きる事件事故

最大はやはり、ひまにも「戦争」のニュースが  
一日も一刻も早く終止してほしいです

毎日忙し中にもあるも他人事と思わずに  
我が子の元氣と姿に、平和を毎日感謝

されている事と思えます

私などは、自命の四、五下の頃を思い出して、  
気持ちも乱れてしましそうな時があります  
みんな、心から静かに手を合わせ祈り  
まじまじ、一日も早く終戦のくる日を

つい、こんな書き出しにならうとしました

先日の「こぼれ十五夜」つづき、何処で観ても  
同じ月なんだろうなあ... と思いつつ、今年初  
めその「こぼれ十五夜」と焼酎を飲みました

ためしにスープを煮し、その上でお茶を淹して  
のんびりしながら

過ぎし春、夏を思い返し、早く来る冬の一  
事と思いながら、物価対策等々もありま

すか、何かも健康対策、コロナ、インフルエンザ  
そして多量の病い老人に必ず起きる目、耳

痛など... 杖々と生れた時に向きを変  
えた我が体を今、治療しています

「歳」

仕事をやめて二年余り、何と何々の過ぎるのか

早やいのか

一週間か一日、一ヶ月か一週間、一年か一ヶ月の  
ような感覚に思える事が多いのです

正に

子ども達の成長の早さと同じように... やはり  
仕事で忙しかった時代にならぬ自分かいます  
浮ぶのは昔に歌った踊った、走った登った

突た泳いだようじ合した時々のすごく比した  
事(出来ない事は絶対にはやらない事を教

してました。嘘をつく、人を馬鹿にする、怪我  
になるような事(高い所に登る、ここには

近寄らない約束など)命につながるような場合)  
日々生活の中で力となっている事は、先々の

望み、やりたい事、夢も、生きた中で、自分が  
何を求め、何か楽しかったか

今、生きて生活している事は、大変なだけ  
とも、働いて、少しだけのも社会の一員として

社会とつながり、そこは、大勢の子どもの達かいて  
その子どもの子どもさえか入国している現実

に、長い長い歴史(流れ)を感じ、こんな条件  
に、巡り合った仕事に関わること、来れた事に

満足して、不安な気持ちを、なる事から立ち  
直っている、老人の心理を、味わうもいます

ここまで書いて、字は乱れましたが(相変らず  
下手な文章と字に情ないのが、あー)

気持ちの上々、片道歩いて、遊びに行けるまで  
第一希望(園)を目標に、今日もストロウケ

正直、あんな良い話のない日、そのすが、マア、イイカ  
ワタシは、コレ、ダイイカ、自分を少しゆるめる、自分を

大切に、体の筋肉が、コチコチ、ゆるる、また、まき  
まじまじ、子どもの会話を大切にすれば、大丈夫か